

日本ブドウ・ワイン学会 (ASEV JAPAN) 総会資料  
(2022年11月26日、山梨大学 A2-21 教室 (甲府市))

I 報告および説明

1. 事業報告 ..... p.2
2. 決算報告 ..... p.6
3. 会計監査報告 ..... p.7
4. 事業計画、予算案説明 ..... p.8
5. その他

II 議事

1. 事業報告、決算報告、会計監査の承認
2. 事業計画案および予算案の承認
3. その他

III その他

# 2021～2022 年日本ブドウ・ワイン学会 (ASEV JAPAN) 事業報告 (案)

(2021 年 11 月 1 日から 2022 年 10 月 31 日まで)

## 1. 会員現況

2022 年 10 月 31 日現在の総会員数は 427 名 (社) で昨年から 6 名の増員であった。

会員区分	人数	前年比
専門会員 (ASEV 会員)	68	-5
専門学生会員 (ASEV 会員)	1	0
一般会員	261	+7
一般学生会員	18	+4
名誉会員 (ASEV 会員 1 名を含む)	11	+1
特別個人会友	4	0
産業会員	64	-1
合計	427	+6

## 2. 年次大会, 総会

### 2-1 2021 年 甲府大会 (オンライン)

日本ブドウ・ワイン学会 2021 年甲府大会 (第 36 回) が, 2021 年 12 月 3 日 (金) ~4 日 (土) まで, YouTube を利用したオンライン上で開催された。奥田 徹 氏 (山梨大学) が大会実行委員長を務めた。昨年度に引き続き, 新型コロナウイルスの状況でオンライン・オンデマンド配信での開催となった。内容はオンラインサーバー上に動画発表ファイルを置き, 学会ホームページサーバー内の暗証番号付きリンクからアクセスする形式で行った。また, 参加者の募集は Google Form 機能で行った。大会参加者は 243 名であった。本大会は, 全てをオンデマンド配信による口頭発表とし, 一般講演および学会賞受賞講演を開催した。一般講演 (口頭発表) が 27 題あり, 昨年度大会と比べて, 1.7 倍増えた。

大会発表賞: 佐々木佳菜子 (麒麟ホールディングス(株) 飲料未来研究所)

「マスカット・ベリーA 香味成分に対して陰干しブドウ製法が及ぼす影響」

### 2-2 第 38 回総会

2021 年 12 月 3 日 (金) ~4 日 (土) に, 学会ホームページ上に作成した特設リンクにより, 総会資料を会員向けに公開し, 予め送付したハガキにより意見などを聴取・承認を行った (委任状 114 通)。これにより 2020~2021 会計年度の事業報告, 決算報告, 会計監査報告がなされた。全ての報告 (議案) および 2021~2022 会計年度の事業計画案と予算案が承認された。

## 3. セミナーの開催

セミナーはコロナ禍により開催が困難と判断し, 中止した。

## 4. 常任理事会

常任理事会は 5 回 { [第 124 回, 2021 年 12 月 22 日 (水), Zoom 会議] [第 125 回, 2022 年 1 月 16 日 (日), メール会議] [第 126 回, 2022 年 5 月 18 日 (水), Zoom 会議] [第 127

回, 2022年6月13日(水), メール会議] [第128回, 2022年9月21日(水), Zoom会議]}開催された。

全ての議事内容はJ. ASEV Jpn.を通して全会員に報告される予定である。

## 5. 評議会

2021年評議会は2021年11月22日(木)に評議会資料をメール送信することで開催され、第38回総会への提出議案について検討され、承認された。

## 6. 編集委員会報告

### (1) 編集委員会の開催

2022年度編集委員会を2022年11月25日に山梨大学(対面&オンライン開催)で開催し、学会誌の編集方針について実施予定

### (2) 会誌の発行

J. ASEV. Jpn. Vol. 32(3)、Vol.33(1)を発行した。

#### Vol. 32(3)

研究報文1編(Original Paper), 学術情報2報, ASEV論文の概要[Vol. 71(4)とVol. 72(1)の醸造・栽培関係], 常任理事会議事録, 投稿規程・投稿要領、および入会案内を掲載し、12月10日付けで発行した。

#### Vol. 33(1)

巻頭随想, 研究報文1編(Original Paper), 学会情報3報, ASEV論文の概要[Vol. 72(2), (3)の醸造・栽培関係], 常任理事会議事録, 投稿規程・投稿要領および入会案内を掲載し、7月20日付けで発行した。

#### Vol. 33(2)&(3)

33(2)(大会要旨集)及び33(3)を合併号として2022年12月付で発刊予定

## 7. 事務局

アメリカ学会との折衝, 会計処理, 名簿管理, 2022年度大会への準備, 学会誌等の発送, ホームページの全面的なリニューアル・管理などを行った。

## 8. 学会賞選考委員会

2022年学会賞選考委員会(功績賞、功労賞、技術賞)は次の通りである。

委員長: 後藤奈美

委員: 奥田 徹, 小田滋晃, 小原 均, 恩田 匠, 小林弘憲, 齋藤寿広,  
沢邊昭義, 中尾義則, 宮井孝之

選考委員会の開催(功績賞、功労賞、技術賞)

日本ブドウ・ワイン学会(ASEV JAPAN)授賞規定に基づき2022年功績賞、功労賞および技術賞の推薦を行い(2022年7月15日(金))候補者を選出した。2022年9月21日(水)に選考委員会を開催し、以下のように決定した。

2022 年 功績賞：該当なし

2022 年 功労賞：奥田 徹（山梨大学）「日本ブドウ・ワイン学会の運営および学術的貢献」

2022 年 技術賞：山梨県・山梨県ワイン酒造組合「'甲州'のワイン用推奨系統の選抜および普及」

2022 年 学会賞選考委員会（論文賞）は次の通りである。

委員長：後藤奈美

委員：奥田 徹, 小田滋晃, 小原 均, 恩田 匠, 小林弘憲, 齋藤寿広,  
沢邊昭義, 中尾義則, 宮井孝之

選考委員会の開催（論文賞）

日本ブドウ・ワイン学会（ASEV JAPAN）授賞規定に基づき 2022 年論文賞の推薦を行い（2022 年 7 月 15 日（金）, 2022 年 9 月 21 日（水））に選考委員会を開催し, 以下のように決定した。

2022 年 論文賞：清水秀明（酒類総合研究所）「ワインの無機元素に関する研究」

鈴木俊二・榎 真一（山梨大学）「'甲州'ブドウの特性解明に関する研究」

## 9. 学会監修による図書の刊行

日本ブドウ・ワイン学会（ASEV JAPAN）監修で「醸造用ブドウ栽培の手引き」（創森社）を発刊した。

## 10. 選挙

本会定款第 3 条, 及び 7 条の規定により, 2023 年 1 月 1 日より 2024 年 12 月 31 日を任期とする役員選挙の準備を行った。本選挙の推薦者を, 2022 年 7 月 15 日に募集し, これに基づき, 第 128 回常任理事会で役員候補者を決定した。以下に示す候補者の公示案を 10 月 18 日に郵送で会員へ発送し, はがきによる投票を行った結果, 投票総数 116 票で, 全員が本案を信任した。本会定款 7 条第 2 項に従い, 以下の者を役員に決定した。

会 長 大滝敦史（メルシャン）

書 記 中尾義則（名城大）

会 計 宮井孝之（サントリー）

理 事 小林弘憲(メルシャン), 小原 均 (千葉大), 恩田 匠 (山梨県),  
齋藤寿広 (農研機構), 沢辺昭義 (近畿大), 武井千周 (サン.フーズ)

編集委員長 小田滋晃（パストゥール研）

事務局長 奥田 徹（山梨大）

名誉顧問 児玉 徹

名誉会員 井上 繁, 上野 昇, 岡崎直人, 米虫節夫, 嶋谷幸雄, 袖山政一,  
塚原嘉章, 中西載慶, 平山史郎, 松井弘之, 松本信彦, 村上安生,  
矢ヶ崎啓一郎

評 議 員 伊藤和秀, 金子明裕, 川邊久之, 菊池 敬, 喜多常夫, 小西 超,  
小山和哉, 佐藤充克, 鳶村公宏, 清水健一, 曾根輝雄, 萩原健一,  
藤原和彦, 古屋浩二, 三澤茂計, 安井美裕, 柳田藤寿, 吉崎隆之,  
渡辺唯史

会計監事 工藤雅義, 廣瀬和貴

事務局

会計補佐  
事務局員

渡辺（齊藤）史恵  
鈴木俊二, 久本雅嗣, 松土俊秀、横森洋一

以上

## II. 2021～2022年日本ブドウ・ワイン学会（ASEV JAPAN）決算報告（案）

### 1 一般会計(2021年11月1日～2022年10月31日)

#### I 収入の部

科目	予算	2022年 実績
a 前年度繰越	2,255,457	2,255,457
b 年会費	1,750,000	1,882,890
c その他(別刷、雑誌代等)	0	715,834
d 預金利息	5	8
e アメリカブドウ・ワイン学会(ASEV)より補助金(\$ 500)	50,000	59,625
合計	4,055,462	4,913,814

#### II 支出の部

科目	予算	2022年 実績
a 会誌刊行費(Vol. 32-2, 3, 33-1)	850,000	645,710
小計	850,000	645,710
b 事業費		
セミナー開催費(2022年)	150,000	0
会議費	60,000	540
本部運営費	400,000	165,744
編集委員会運営費	250,000	94,050
大会準備金(2022年大会)	150,000	30,000
西日本地域研究会関係費	100,000	100,000
各賞経費	300,000	76,757
小計	1,410,000	467,091
c 事務費		
印刷費	100,000	87,063
通信費	60,000	200,466
消耗品費	50,000	76,207
振替手数料、送金料	70,000	55,365
小計	280,000	419,101
d 特別会計(アメリカ学会交流費準備金)へ繰入	200,000	200,000
e 予備費	1,315,462	191,463
合計	4,055,462	1,923,365

#### III 収支

収入	4,055,462	4,913,814
支出	4,055,462	1,923,365
収支	0	2,990,449

### 2 特別会計(2021年11月1日～2022年10月31日)

#### (1) アメリカブドウ・ワイン学会交流費準備金

科目	予算	2022年 実績
I 収入		
a 前年度繰越	1,528,500	1,528,500
b 2021～2022年一般会計より	200,000	200,000
c 預金利息	0	12
合計	1,728,500	1,728,512

II 支出		
a 年次大会へのASEV親学会代表招待関係費	600,000	0
b ASEV親学会との交流、意見交換会費	50,000	0
c 予備費	0	0
合計	650,000	0
III 収支		
収入	1,728,500	1,728,512
支出	650,000	0
	1,078,500	1,728,512

(2) 記念事業費等準備金		2022年
I 収入	予算	実績
a 前年度繰越	2,599,130	2,599,130
b 預金利息	0	40
合計	2,599,130	2,599,170
II 支出		
新規ホームページ構築	0	578,537
合計	0	578,537
III 収支		
収入	2,599,130	2,599,170
支出	0	578,537
	2,599,130	2,020,633

### 3 財産目録(2022年10月27日現在)

#### I 資産

現金	8,164
普通預金(山梨中央銀行武田通支店)	679,806
郵便振替貯金	2,302,479
合計	2,990,449

#### II 特別会計

アメリカブドウ・ワイン学会交流費準備金	1,728,512
記念事業等準備金	2,020,633
親学会会費納入代行準備金	328,741

### 会計監査報告

上記の現金、預貯金、帳簿並びに諸票書類を監査した結果、相違ないことを確認しました。  
2022年10月27日

会計監事

工藤 雅義 

高宮 竜吾 

2022～2023年 日本ブドウ・ワイン学会（ASEV JAPAN） 事業計画（案）  
（2022年11月1日～2023年10月31日）

1. 大会の開催

2022年大会は2022年11月21日（月）～11月25日（金）にオンラインで一般講演を、また11月26日（土）に山梨大学において対面形式による特別講演，受賞講演を安蔵光弘氏（山梨県ワイン酒造組合会長）を大会実行委員長として開催するための準備を行う。また，2023年大会は，中尾義則氏（名城大学）を大会実行委員長として愛知県で開催するための準備を行う。

2. セミナーの開催

2023年大会の開催に合わせて，2023年セミナーを開催するための準備を行う。

3. 日本ブドウ・ワイン学会（ASEV JAPAN）各賞の授与

日本ブドウ・ワイン学会（ASEV JAPAN）各賞を授与する。

4. J. ASEV Jpn.誌の発行

J. ASEV Jpn.の発刊を、当期より年2回とすることを計画  
[Vol. 33, No.3 (2022年12月発行予定), Vol. 34, No.1 (2023年6月発行予定)]  
なお, Vol. 34, No. 2はVol. 34, No. 3と合冊とすることで2023年12月発行予定とする。

5. アメリカブドウ・ワイン学会年次大会への日本部会代表の参加

2023年6月のアメリカブドウ・ワイン学会（カリフォルニア州ナパバレー）に代表者を派遣し，交流を図る。

6. 年次大会や学会誌での論文発表の促進

年次大会での発表数や論文の数が増えるように努力する。

7. 会員増員への努力

学術研究，あるいはブドウ栽培およびワイン製造に従事する個人会員の勧誘（各役員は1名以上の新会員候補者を学会本部あて提出）。

8. 産業会員の勧誘と会費の増口要請

産業会員や会費の口数が増えるように努力する。

9. 学会ホームページの整備とその運営方針の確立

改訂された学会ホームページの整備を行い，運用方法を検討する。

10. 定款の改訂

定款を見直し，必要があれば改訂する。

以上



2022～2023年日本ブドウ・ワイン学会（ASEV JAPAN）予算（案）

1 一般会計(2022年11月1日～2023年10月31日)

I 収入の部

科目	予算
a 前年度繰越	2,990,449
b 年会費	1,750,000
c その他(別刷、雑誌代等)	0
d 預金利息	5
e アメリカブドウ・ワイン学会(ASEV)より補助金(\$ 500)	50,000
合計	4,790,454

II 支出の部

科目	予算
a 会誌刊行費(Vol. 33-2, 3, 34-1)	850,000
小計	850,000
b 事業費	
セミナー開催費(2023年)	150,000
会議費	60,000
本部運営費	300,000
編集委員会運営費	250,000
大会準備金(2023年大会)	150,000
西日本地域研究会関係費	100,000
各賞経費	200,000
小計	1,210,000
c 事務費	
印刷費	100,000
通信費	200,000
消耗品費	100,000
振替手数料、送金料	70,000
小計	470,000
d 特別会計(アメリカ学会交流費準備金)へ繰入	200,000
e 予備費	2,060,454
合計	4,790,454

III 収支

収入	4,790,454
支出	4,790,454
収支	0

2 特別会計(2022年11月1日～2023年10月31日)

(1) アメリカブドウ・ワイン学会交流費準備金

I 収入

a 前年度繰越	1,728,512
b 2022～2023年一般会計より	200,000
c 預金利息	0
合計	1,928,512

II 支出

a 年次大会へのASEV親学会代表招待関係費	600,000
b ASEV親学会との交流、意見交換会費	50,000
c 予備費	0
合計	650,000

Ⅲ 収支	
収入	1,928,512
支出	650,000
	1,278,512

(2) 記念事業費等準備金

Ⅰ 収入	
a 前年度繰越	2,020,633
b 預金利息	0
合計	2,020,633

Ⅱ 支出	
	0
合計	0

Ⅲ 収支	
収入	2,020,633
支出	0
	2,020,633